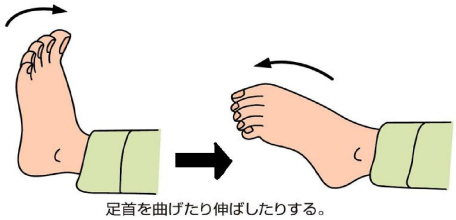
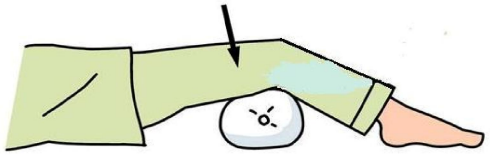
人工股関節置換術「THA」(みぎ・ひだり)を受ける方へ

患者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様

症状説明:あなたの病名は、(変形性股関節症、大腿骨頭壊死、関節リウマチ、その他)です。
股関節痛と歩行困難、不安定感、動かしにくい、といった症状があります。
人工股関節置換術を行います。入院期間は約2.5週間です。

退院基準:杖歩行で通院ができる
術後合併症(感染・脱臼・静脈血栓症)が起こっていない
退院検定に合格していること
生活環境が整っていること

	外　来	入　院　日　(　/　)	手　術　当　日　(前)(　/　)	手　術　当　日　(　後　)	術　後　1　日　目　(　/　)	術　後　2　日　目　(　/　)
検査・治療・処置	●三菱ロ腔外科で歯科検診を受けて頂きます ●血液検査をします。 ●尿検査をします。 ●鼻の粘液の培養検査をします。 ●胸部・頸椎・腰椎股関節のレントゲン撮影をします。 ●肺機能検査をします。 ●心電図検査をします。 ●足のエコー検査をします。 ●かかりつけの医院等がありましたら お知らせ下さい。 ●生まれた県をお知らせ下さい。 ●既往歴に応じて他科を受診して いただきます。 ●身長体重をはかります。 ●麻酔科外来を受診していただきます。 (家族も同席してください)	●血液検査をします。 ●足の動脈にマジックで印を つけます。 ●リストバンドをつけます。	●手術衣に着替えていただきます。	●手術直後は15～30分毎に検温し、その後は1～3時間毎に観察を行います。 ●手術した足はクッションで軽く上げます。 ●足のエアポンプをつけます。 (静脈血栓予防です。) ●原則、血液検査をします。 ●病室にてリハビリを開始します。 ●酸素を吸ってもらいます。 ●自己血回収装置で回収した血液を 返血します。 ●外転枕を足の間に挟みます。	●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります。 ●血液検査があります。 ●持続運動療法機(CPM)を使って 1時間膝を曲げ伸ばしするリハビリがベッド上で 始まります。 ●足のエアポンプを外し、静脈血栓 予防ストッキングをはいてもらいます ●創部に入っている管を抜きます。	●リハビリ室で歩行練習を はじめます。
薬剤	●普段内服している薬がありましたら教え て下さい。 ●必要時、中止する薬があれば お知らせします。 ●普段内服しているお薬は入院中、足りるように かかりつけ医に処方をしてもらって下さい。	●持参薬を看護師に全て渡して下さい。	●9時30分以降の手術の場合、左手に 点滴を行います。 ●麻酔科の指示に基づき朝に内服がある場合は 看護師がお部屋まで持っていきます。	●術後6時間おきに3回点滴(抗菌薬) を行います。 ●痛みがある時は鎮痛剤、発熱時は 解熱剤、吐き気・嘔吐があれば吐き 気止めをします。	●痛み止めの内服が始まります。 ●常用薬がある場合、開始になります。	
安静度	●普段通りの生活ができます。 ●かぜなどひかれませんよう 体調管理につとめて下さい。	●病院内の歩行は可能です。	●起床後手術に向かうまでは自由です。 ●ベッドで手術室に向かいます。	●ベッド上安静になります。 介助で横向きにはなれます。 ※(看護師がお手伝いします) ●ベッドは30°　まであげられます。	●医師と看護師の　指導のもとベッドから足を たらして座ります。 ●医師・看護師の指導のもと車イスにのります。	
排泄	●制限はありません。	●制限はありません。	●手術室へ入室する30分前にトイレを 済ませて下さい。	●手術中に尿を出す為の管が入っています。	●車いす移乗可能であれば看護師介助でトイレに行きます	(●尿の管が入っている場合は抜きます。) ●看護師見守りのもとトイレで排泄が できます。
清潔	●入浴できます。からだを清潔に しておきましょう。 ●爪が伸びていれば切って下さい。 ●マニキュアはとって下さい。 ●口腔内の清潔に努めて下さい。 ●特に足は清潔にして下さい。	●シャワーをして下さい ●マニキュアはとって下さい。 ●爪を切って下さい。 ●手術する部位の皮膚の確認をします。 ●ひげを剃って下さい。	●化粧はしないで下さい。 ●時計、アクセサリー、入れ歯は 外してください。 ●手術衣に着替える前、歯磨きをして下さい。 総入れ歯の人は、うがいをして下さい。 ●ひげをそってください	●帰室後、唇、口の中をガーゼで湿らせます。 可能になれば、うがいまではかまいません。	●看護師介助のもと体を拭き、手術衣からパジャマに 着替えます。 ●歯磨きの準備をするので歯磨きをして下さい。	●歩行時は運動靴をはいて下さい。 ●トレーニングウェアを着ます。
食事・栄養管理	●普段どおりの食事です。	●普通食です。 ※医師の指示がある方は制限食 ●食事、飲水の制限に関しては麻酔科の 指示に基づき、入院後ご説明いたします。	●水や食事を摂ることはできません。 ●一番最後に飲んだ水分量と食事量の 時間と種類を看護師に教えて下さい。	●帰室して6時間後より腸の動きが あれば、水分を摂ることができます。 (看護師がチェックして許可を出します)	●朝から食事開始になります。 朝はお粥　昼から普通食または制限食です。 	
説明指導教育	●入院、手術に必要な書類を渡します。 (同意書・問診表・リハビリパンフレット) 入院時に提出して下さい。 ＜手術の必要物品＞ □タオル　5～6枚 □バスタオル　2～3枚 □T字帯　1枚 □オムツ　1枚 □リーチャー(マジックハンド) □運動靴 □トレーニングウエア □靴ベラ(柄の長い) □ストロー・プラスチックポット □スキナクレン　1本 ※別紙参照 ※入院時必要物品とシャンプーも ●禁煙してください。 ●理学療法士より術前評価があります。 ●人工股関節置換術のDVDを見てもらいます。	●必要書類をいただきます。 (同意書・問診表・リハビリパンフレット) 個室の場合は申し込み書) ●病棟の案内をします。 ●看護師より手術前後の経過について 説明します。 ●手術室看護師の訪問があります。 ●薬剤師より薬の説明があります。 ●人工股関節置換術のDVDを見ていただき ます。 **●入院中のスリッパの使用は 原則禁止です。移動時は全て 靴を使用して下さい。 (転倒予防)** ●禁煙を継続して下さい。	●バスタオル、T字帯、紙オムツを 1枚ずつ用意して下さい。 **※手術室に入室する時刻 (　　時　　分の予定)** **※ご家族は手術中、A棟6階の食堂か個室の場合はお部屋でおまちください。必ずどなたかが待機して下さい。**	●深呼吸をしてください。 ●痰は飲み込まずに出してください。 ●術後リハビリテーションが開始します。 (自力で足首を動かす運動をしましょう。) ●膝を立てて臀部をあげる練習をしましょう。 ●両方の膝を立てたり、伸ばしたり、両方の 足首を曲げたり、伸ばしたり、積極的に足を 動かしましょう。 **※ご家族に主治医から手術結果の 説明があります。 看護師が案内します。**	●1日に2ℓの水分を摂取してもらいます。 ●部屋の温度は低めに設定します。 (脱水予防) ●指導・リハビリパンフレットをオーバーテーブルの 上において読んで下さい。 	

人工股関節置換術「THA」(みぎ・ひだり)を受ける方へ

	術後3日目(　　/　　)	術後2週目	術後3週目
検査 治療 処置	●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります。(4日目以降は1日1回測定します。) ●ストッキングは退院まではいていただきます。	●11～13日目に抜糸をします。	杖歩行ができ、通院・リハビリが安全に行なえれば退院です。
薬剤	●痛み止めの内服薬は痛みが軽減するまで処方されます。		
安静度	●理学療法士の指示に従って、歩行器から杖歩行を進めていきましょう。	→	→
排泄	●便秘・下痢があればお伝え下さい。	→	→
清潔	●シャワーに2回/週に入っていただきます。 (自分で入れる場合は適時入っていただきます。) 1回目のシャワーは7日目からを予定しています。		→
食事 栄養管理	●普通食または制限食です。	→	→
説明 指導 教育	下図の訓練を積極的に行いましょう。	●退院検定を行います。	●退院後もリハビリは継続になります。 ●飲酒はほどほどに、入院中の生活を継続してください。 ●痛み、しびれ、腫れ、熱感、発熱、出血など異常な症状を認めた場合、すぐに病院に電話して受診してください。 ●転倒に注意して下さい。 ●足のポジションに注意をした生活をして下さい。(脱臼予防) ●歯周病、水虫、外傷等注意してください。 ●整形外来次回受診日:　　月　　日(　　) 時　　分　　Dr ●リハビリ次回受診日:　　月　　日(　　) 時　　分 ●歯科受診をする場合には、人工関節が入っていることを伝えて下さい。
自主トレーニング